

(別紙1) 公募技術(テーマ I)のさらなる現地展開技術一覧

テーマ	No.	提案技術	技術の概要	検証状況	テーマ	No.	提案技術	技術の概要	検証状況
テーマ I	1	ウェッジハンブ	舗装面にくさび型の非対称の段差(ウェッジハンブ)を設置し、衝撃により逆走車両に注意喚起するもの。		テーマ I	6	錯視効果を応用した路面標示	立体的に見えるよう描かれた路面標示を施工し、逆走車両へ注意喚起するもの。	
	2	防眩板応用注意喚起	中央分離帯に設置する防眩板を十字型形状にし「逆走中」等の文字を表示し、逆走車両へ注意喚起するもの。			7	プレッシャーウォール	圧迫感を与える程度に大きい表示板を路側に連続設置し、逆走車両へ注意喚起するもの。	
	3	LED発光体付ラバーボールウイングサイン	既存のラバーボールに順走方向を示す文字・矢印を大きく表示するカバーをつけることで、逆走車両への未だの注意喚起を行うもの。			8	開口部ボラード	料金所前後の通行分離帯の開口部をボラードで閉塞するもの。	
	4	路面埋込型プレード	路面に設置した突起物により逆走車両に衝撃を与え注意喚起するもの。突起物は順走時には路面下に沈み込む。			9	エアバルーンによる逆走警告	センサーカメラにより逆走車両を検知し、「エア遮断機(NETIS)」改良の警告垂れ幕を展開し、注意喚起(および車両停止)を行うもの。	
	5	電光表示による逆走警告	逆走車両を検知するレーザー(マイクロ波センサー)と一体となった警告表示装置で逆走車両に注意喚起を行うもの。			10	リバーシブル注意喚起板	壁高欄に山型形状の反射板を貼り、「逆走中」等の文字を表示し、逆走車両へ注意喚起するもの。順走車両からは視認できない。	